

ゆとろぎホール

ゆとろぎにはクラシックコンサートも開催可能な大ホール（856席）と多目的に活用できる小ホール（252席）があります。どちらも舞台を身近に鑑賞することができます。ゆとろぎは「全席がS席」を合い言葉にコンサートや演劇など、市民のみなさんに喜ばれるイベントを提案します。



山本邦山(尺八・人間国宝) 佐藤允彦(ピアノ)

坂井紅介(ベース)

尺八と現代音楽のコラボレーション！

山本邦山 JAZZ TRIO

●2月24日(土) 開場13:30 開演14:00

●生涯学習センターゆとろぎ大ホール（全席指定）

●一般（前売り）3000円・（当日）3500円

※未就学児の入場はお断りします。一時保育（有料・要予約）があります。

好評発売中

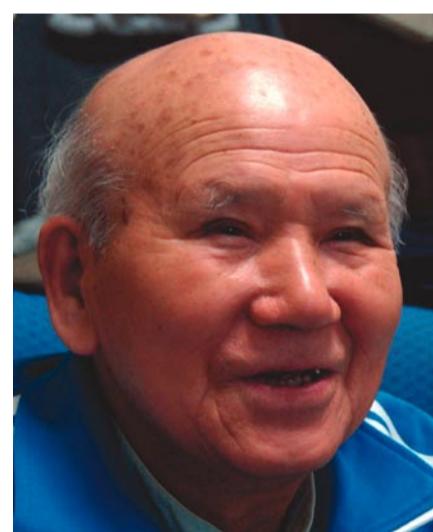
- 演奏曲目
- いそしき
 - TAKE FIVE
 - SUMMER TIME
 - 枯葉
 - オリジナル曲 ほか
- ※曲目は変更する場合があります。

人間国宝・山本邦山が尺八に新たな血潮を与える。ジャズの名曲にのせて、ときにクラリネットのように、ときにテナーサックスのように心地よい響きを生み出し、新鮮な感動を呼び起こす。まさに才トナのコンサート。

チケットはゆとろぎ・スポートセンター・マルフジ各店・西多摩新聞社チケットサービス他で販売中。

ギャラリー

ゆとろぎの展示室は羽村市内外の美術作家の作品はもとより市民アーティストの作品も含めて、年間を通してアートを展示するギャラリー空間です。市民のみなさんが気軽に本格的な美術作品に親しんでいただけるように企画をすすめています。



06年春、羽村市教育委員会に中根喜七郎（なかね・きしちろう）氏から約160点の絵画が寄贈された。羽村市では中根氏の厚意に感謝し、市民の貴重な美術財産として管理保存することにしている。中根氏は1925年、当

りが楽しみとなつた。画廊になり、今でも手紙のやり取りをしているという。

1971年、ある画廊で偶然に水彩の裸婦画と出会った。なげなしの小遣いを叩いてこの絵を購入したのを契機に、多摩地

区在住の画家による水彩画（現羽村市）に生まれ、06年3月まで羽村市川崎に居住。幼い頃から図画工作が好きだったが、成人してからはだつたが、成りが楽しみとなつた。画廊に通ううちに画家とも懇意になり、今でも手紙のやり取りをしているという。

1971年、ある画廊で偶然に水彩の裸婦画と出会った。なげなしの小遣いを叩いてこの絵を購入したのを契機に、多摩地

にこだわった。「自分の好きな作品を集めて世界で一番小さな美術館を開くことが夢」だったが、そのためには「家族には迷惑をかけた」としんみり。一昨年、高齢と持病のため老人医療施設に転居することを決意し、「なによりも大好き」な収蔵作品を広く市民にも公開できるようにと寄贈した。

ゆとろぎギャラリー運営委員会は中根氏の「夢」に敬意と感謝を表して、寄贈コレクション展を開催します。早春の一日、羽村市民の美術財産をゆとろぎ展示室で鑑賞しませんか。

中根喜七郎氏 寄贈コレクション展

●ゆとろぎ展示室

●第1期 3月6日(火)～11日(日)

第2期 3月13日(火)～18日(日)

●10:00～17:00(入場無料)

※6日のみ 13:30～17:00

※18日(最終日)は16:00まで



収蔵作品 水彩画『アムステルダム運河』千住喜八郎作